### 8. 口座振替をするには

口座振替を行う手順は次の通りです。

≪業務の流れ≫

### 1. 利用者がログインを行う

口座振替を行う利用者がログインします。



事前処理

日常

処理

### 2. 口座振替の振替先明細情報を登録する

⇒≪P3-17-2≫

事前処理として口座振替の際に必要な明細情報を振替先情報として登録します。



# 3. 口座振替データを作成する

新規作成 ⇒≪P3-8-2≫

事前登録されている振替先明細に対して「振替指定日」と「引落金額」 を設定し、口座振替データを作成します。また、新規に引落先明細を 追加し口座振替データを作成することもできます。

なお、作成中の口座振替データを一時保存しておき、後ほど編集・削除等を行うこともできます。



⇒≪P3-8-15≫

引落金額修正 ⇒≪P3-8-17≫

新規明細登録 ⇒≪P3-8-19≫

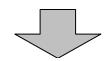


# 4. 作成した口座振替データを承認する

⇒≪P3-8-8≫

承認権限を与えられた承認者が作成した口座振替データの「承認」を 行います。(承認することにより作成した口座振替データが自動振替 の対象データとなります)

また、口座振替データの内容に不備がある場合は「差戻し」を行い、 担当者により口座振替データの修正処理を行うことができます。



## 口座振替データの登録完了!!

### (1) 口座振替データ新規作成

### ≪詳細手順≫



# 





- ◆① グローバルメニューから【振込・口座振替】 をクリックします。
  - サブメニューまたはご利用メニューから 【口座振替】をクリックします。

### メモ

- ★利用権限がないユーザの場合、サブメニュ 一上のリンクが外れ選択が行えません。ま た、ご利用メニュー上は「※利用権限があ りません」と表示し、選択が行えません。 →「第3章 18.(3)利用権限変更」 参照
- ★メイン画面のご契約口座一覧にご利用いた だけるサービスメニューが表示されるので 、そこからサービスを選択することも可能 です。





契約されている口座内容が表示されますの で、口座振替データを作成する口座を選択 します。

選択「をクリックします。





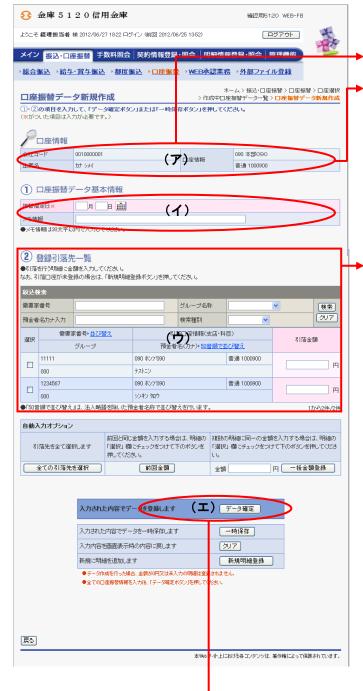
▶⑤ 作成中口座振替データ一覧画面が表示されますので、 口座振替データ新規作成 をクリックします。

#### メモ

★作成中口座振替データ一覧には、データ作成中に一時保存した口座振替データまたは 承認にて差戻しされた口座振替データが表示されます。

### ポイント

- ★作成中口座振替データ一覧から口座振替データを選択し、データ確定 をクリック すると選択した口座振替データの登録処理 (⑦~⑧の手順)を行います。
- ★作成中口座振替データー覧から口座振替データを選択し、編集 をクリックすると 選択した口座振替データの編集処理を行います。
  - →「第3章 8.(2)口座振替データ編集」参照
- ★作成中口座振替データー覧から口座振替データを選択し、 削除 選択した口座振替データの削除処理を行い ます。
  - →「第3章 8. (3) 口座振替データ削 除」参照
- ★作成中口座振替データ一覧から口座振替データを選択し、 合計集計票 をクリックすると、選択した口座振替データの「口座振替合計票」が作成できます。
- ★作成中口座振替データ一覧から口座振替データを選択し、 明細帳票 をクリックすると、選択した口座振替データの「口座振替明細票」が作成できます。



- ⑥ 口座振替データ新規作成画面が表示されま すので、口座振替情報を入力します。
- ▶ (ア) 口座情報が表示されます。
  - (イ) 口座振替データ基本情報を入力します。 ◇振替指定日

口座振替契約に基づいた振替指定日を入力します。

なお、入力可能な振込指定日は翌営業日から15営業日以内です。

### ◇メモ情報

メモ情報を30文字(全角・半角問わず)までで任意に入力できます。

- (ウ)登録されている引落先登録一覧が表示されますので、各項目を入力します。
  - ◇引落金額

該当振替明細の引落金額を入力します。 なお、「0」入力または未入力は振替対象 外明細となります。

#### メモ

- ★引落先が1件も登録されていない場合、こ の部分には何も表示されません。
- ★引落先は1画面に20件まで表示されます。21件以上のデータがある場合には複数ページに表示します。
- ★引落先は「需要家番号」と「グループ名称 」から絞込検索することができます。
- ★引落金額は自動入力オプションを利用して 入力することもできます。
  - <全ての引落先を選択>

全ての引落先明細を選択します。

<前回金額>

選択した明細に対し、前回の振替データ 作成の引落金額を自動入力する。

なお、入力される金額は、過去1ヶ月内 の最新振替情報とし、参照データが存在 しない場合は0円が入力されます。

<一括金額登録>

選択した明細に対し、一括して同一金額 を入力する。

▶ (エ) 「データ確定」をクリックすると口座振 替データが作成され、口座振替データ確 認画面が表示されます。



#### メモ

★利用権限がないユーザの場合、

新規明細登録 は表示されません。

→「第3章 18.(3)利用権限変更」参照

### ポイント

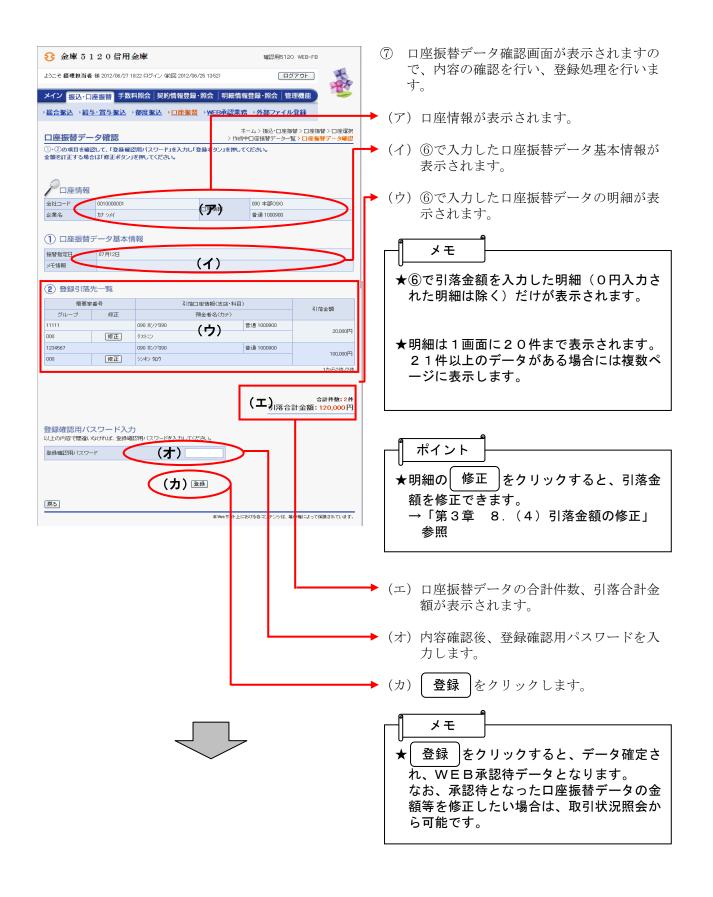
- ★ 一時保存 をクリックすると、作成中の 口座振替データを一時的に保存し、⑤の作 成中口座振替データー覧画面へ戻ります。 ⑤の作成中口座振替データー覧画面から一 時保存した口座振替データを登録・編集・ 削除できます。
- ★ クリア をクリックすると、入力した内容をクリアします。
- ★ 新規明細登録 をクリックすると、口座 振替データ作成中に引落先明細を任意に作 成することができます。
  - →「第3章 8. (5)新規明細登録」参照

なお、事前に追加する引落先明細が分かっ ている場合は、口座振替明細情報により登 録できます。

→「第3章 17.(1)新規登録」参照

#### メモ

★振込データのデータ確定・一時保存が出来 る件数は、500件までです。





- 8 登録確認画面が表示され、登録処理が完了 します。
  - データ登録後は承認者により承認処理を行います。
- (ア) データ登録した口座情報および口座振替 データ基本情報が表示されます。

### メモ

- ★登録したデータにはWEB通番(会社コード+データ登録年月日+3桁の通番)を付 与します。
- (注) 3桁の通番は当日のデータ作成回数とする。

(例)

会社コード=0000000010 データ登録年月日=2007 年 6 月 10 日 3桁の通番=1件目の登録データ

⇒WEB通番=000000010-070610001

► (イ) 合計集計票 をクリックすると、登録した口座振替データの合計集計票を印刷します。

明細帳票 をクリックすると、登録した口座振替データの明細帳票を印刷します。

